

ウィングローブ通信

HP : <https://www.winglobe.jp>

TEL : 03-6450-6959

2023年6月号

2023年 大学受験 合格実績

ウィングローブ史上最高の合格実績を達成。旧帝一工早慶への合格数が年々増加！

大学合格率は驚異の97.2%。なんと入塾テスト無しで56.9%の生徒がMARCH以上の難関大学に進学！

今年のウィングローブの受験生は過去最高の合格実績を残してくれました。大学受験生144名のうち、実に97.2%にあたる140名が大学に合格。のべ数でなく実人数で、国公立大に28名、早慶上智ICUに28名、GMARCH理科大以上の難関大学には56.9%にあたる82名が合格しました。特筆すべきは、京都大、北海道大医学部医学科、一橋大(商2名、法1名)、東京工業大(工3名、物質理工1名)、大阪大、東北大、早慶大といった国内トップの難関大・難関学部への合格者が年々増えていることです。これはウィングローブの学習法がそうしたトップ大学の入試に対して強いことを意味しています。

首都圏の上位高校270校のうち国公立・早慶上智ICU・GMARCH理科大といった難関大学に生徒の50%以上が現役進学できた高校はわずか34.4% (2021週刊朝日)にすぎず、偏差値65超の高校でも50%に届かない学校が少なくありません。入試でもともと優秀な生徒だけを選抜し、生徒の大半が予備校に通っていてもそうした状況なのです。一方、ウィングローブは入塾試験がないため生徒の通う高校も入塾時の英語力もさまざま。にもかかわらず毎年50%以上の生徒が難関大学に現役進学しています。これはどんな問題にも対応できる高度な英語力が身につく英語指導と、学習アドバイザー面談による自己学習アドバイスのタッグによって、英語も他の科目も難関大学入試で求められる本物の学力がつくから。だからウィングローブは難関国公立大・難関私大の理系にも文系にも毎年多数の生徒が合格できるのです。

合格大学 大学受験生144名での合格実績

【国公立大】のべ30名合格！（うち医学部医学科2名）

京都大(工)、一橋大3名(商2名、法1名)、東京工業大4名(工3名、物質理工1名)、北海道大3名(医学部医学科1名、総合理系2名)
大阪大(工)、東北大(経済)、防衛医科大学校(医学科)、横浜国立大3名(教育2名、理工1名)、筑波大(理工)、東京学芸大(教育)
東京海洋大(海洋工)、東京都立大2名(法2名)、横浜市立大(データサイエンス)、国立看護大学校、群馬大、信州大、
熊本大2名、鹿児島大、琉球大

【私立大】早慶上智ICUのべ56名、GMARCH理科大のべ107名、医学部医学科1名、薬学部3名、獣医3名

早稲田大22名(法1名、政経1名、商3名、文1名、文化構想2名、教育4名、人間科学1名、基幹理工3名、先進理工1名、創造理工5名)
慶応大21名(法3名、経済1名、商2名、文4名、総合政策1名、環境情報2名、看護医療1名、理工7名)、上智大12名、ICU1名、
東京理科大13名、明治大32名、青山学院大19名、立教大11名、中央大15名、法政大11名、学習院大6名、
関西学院大1名、関西大1名、同志社大1名、立命館大1名、昭和大(医)ほか多数合格

合格体験記

最も大切なのは基礎固めの徹底と自学自習！

**合格！ 慶應義塾大(法・文)、早稲田大(文・教育)ほか
高田馬場校 磯野 朝陽 さん(芝高校・中3入会)**

◆後輩たちへのメッセージ

受験において最も大切なのは基礎力の徹底と自学自習の時間をより多く確保することだと思います。ウィングローブはそれができる環境だと思いますし、自分自身ウィングローブに入っていないければ合格を勝ち取ることは難しかったと思います。毎週の単語や文法のテストや復習はつらいかもしれませんが、確実に自分の英語力となっていくので、後輩の皆さんたちウィングローブを信じて頑張ってください。

合格！ 北海道大学総合理系、学習院大理学部

高田馬場校 H.M さん(都立青山高・中2入会)

◆後輩たちへのメッセージ

後輩たちに伝えたいのは学校のテスト勉強では大学受験に必要な実力はつかない！ということと、焦らず基礎を固めた方が良い！ということ。こんなに基礎ばかりやっていた方がいいのかと半信半疑で自己学習に取り組んでいた時期もあったが、今は基礎をしっかりと固めて良かったと思っている。ウィングローブのおかげで英語が得意科目になりました。ウィングローブは最高の塾です！！

文構造を学び、苦手な英語が短期間で得意に！

**合格！ 昭和大学 医学部 医学科
自由が丘校 I.S さん(田園調布雙葉高・高2入会)**

◆ウィングローブの授業の良かった点と成績の変化は？

文構造の理解が長文読解・文法問題においてとても役立ちました。一文が長くなればなるほど文構造の理解が難しくなりますが、ウィングローブでしっかりと文構造を学んだことで、難しい文章でも読めるようになり、文法問題も格段と解けるようになったと感じています。入会したのは、高校2年生の秋頃でしたが、今考えると、中学生レベルの英語力しかなかったと思います。その頃は偏差値50くらいで英語は苦手だと思っていましたが、ウィングローブで英語を学んで、高3夏には模試で70前半くらいになりました。今では、英語が得点源となっています。

＜保護者さまの声＞

親の私が通いたかったくらいです。学生時代、どうしてこのような塾がなかったのか？と悔やまれてなりません。英語の構造と思考を、非常に効率よく叩き込んで下さったおかげで、英語を苦手科目としていた娘が短期間で英語を得意科目に変えてしまいました。本当に有難うございました。

合格！ 早稲田大学商学部

下北沢校 影本 有咲さん(東京農大一高 高1入会)

◆後輩たちへのメッセージをお願いします

基本的な勉強を怠らないことが何よりも大切だと思う。単語熟語文法などの基本を何度も何度も繰り返すことが英語力を伸ばすための土台を築いてくれる。難関大の英語の問題は基本的な文法事項の集大成のようなものなので、とにかく基本をしっかり固めておけばどんな問題にでも果敢に挑むことができる！ウィングローブの授業に真剣に取り組む先生方のアドバイスに確実に従って勉強することで英語を自分の強みにして欲しい。

<保護者様の声>

とにかく基礎をしっかりと丁寧に教えてくださり、いつの間にか力がついているという感じでした。先生とアドバイザーの山口先生に全てをお任せし、言われたことを素直に淡々とこなせばおのずと合格への道が見えてきます。とにかく先生達を信じて突き進むのみです。がんばってください。

合格！ 法政大学国際文化学部 成城大学文芸学部 ほか

渋谷校 A.Kさん(都立三田高 高1入会)

◆ウィングローブ全体を振り返っての感想をお願いします

入会前はただ単語それぞれの意味だけをつなげて訳すだけでしたが入会してからは品詞文型を意識するようになって英語がわかるようになりました。単語テストも最初は大変だったけど何周もすることで訳の時も単語の意味がすぐ出るようになり、訳のスピードも上がりました。私はウィングローブに入る前は英語が苦手であり好きではなかったけど、英語の基礎から始めることで英語の根本を理解することができ、英語がわかるようになり長文を読むことが速くなって楽しめるようになりました。応用に手を出したい気持ちが出てくることもあると思いますが、私は品詞文型をとることが英語ができるようになる一番の近道だと思います。わからないことがあればすぐに先生に聞いた方がいいです。先生たちは熱心に教えてくれると思います。私が英語がわかるようになったのは基礎を大切にし親身になって教えてくれたウィングローブのおかげだと思っています。二年間ありがとうございました。

合格！ 東京工業大物質理工、早大先進理工、慶大理工ほか

武蔵小杉校 T.Yさん(桐蔭学園高 高2入会)

◆ウィングローブの授業の良かった点は？

一つ目は、単語、熟語、文法をひたすら繰り返した点です。そのおかげで単語と熟語については全く困らなくなり、長文で知らない単語が出てくる方が珍しい状態になりました。二つ目は、文型をしっかりと固めることができた点です。先生方の指導は非常に丁寧で、一文一文の構造を丁寧に解説してくれます。主語と動詞に印をつけたり、副詞をカッコでくくったりする作業を続けていくと、読むスピードがどんどん上がっていききました。また、構造がしっかりと捉えられ和訳問題で減点されることが少なくなったと思います。三つ目は、自力で考えさせる点です。先生はすぐには答えを教えるはくれません。自分なりの答えをだす習慣が身についたことで、試験会場でも考え抜く力が発揮できたと思います。

◆アドバイザー面談の効果は？

使用教材、教材の使用期間、進み具合、勉強法など勉強に関して困ったことがあればなんでも質問し、全ての科目において的確なアドバイスを頂きました。この参考書を〇月までに〇周しよう、と小さな目標を作ってもらい、それを達成するゲームのように参考書を進めていきました。竹田先生の言われた通りに勉強を進めていき、気づいたら他の受験生に圧倒的な差がつけることができていました。

<保護者様の声>

約2年間大変お世話になりました。とても丁寧に指導して下さりものすごく成績が伸びましたし、どんな英語の問題が来ても対応できる安定感と得点力がついたと思います。正直初めは英語塾で受験アドバイスして下さるとは思ってもいなかったのも、ここまでシンプルで営業感のない、まさに求めていたプロのアドバイスに脱帽でした。高校受験を失敗し、目標を見失ってコロナ禍でのほほんと高校生活を送っていた息子にスイッチを入れていただき、目標への道標を教えて下さり、東工大合格まできっちりサポートして下さり竹田先生には感謝しかありません。息子は竹田先生の言うことを素直に信じ、愚直に実践していただけで、本人も驚くほど成績が伸びました。本当にウィングローブの先生方に出会えてよかったです。本当にありがとうございました。

2023年大学入試の総括



進路指導部長
山口 達正 先生

今年もたいへん素晴らしい合格実績でした。144名の受験生に対し大学合格率97.2%、重複なしの実人数で、早慶上智ICU19.4%、GMARCH以上56.9%、国公立大19.4%でした。国公立大も、京都大1名、東工大4名、一橋大3名、東北大1名、北海道大医学部1名の難関国公立大を含め28名と上位難関高校と同レベルの合格実績です。

ウィングローブは入塾試験が無いので、上位難関高校から下位公立高校まで揃った生徒構成です。最低でもGMARCH以上と思われる上位進学校でも、実質半数以上がGMARCHに進学できていません。一方、ウィングローブでは公立の下位高校からもGMARCH以上の難関大学に合格する生徒がいます。

ではなぜウィングローブは毎年高い合格実績を上げられるのでしょうか。英語の学力をつける上で最も重要なのは、文の構造(品詞と5文型)、単語熟語、文法です。ところが大半の進学校では、文法は教えますが、文の構造、単語熟語はまともに指導していません。その状況で長文をやらせるので生徒の半数以上は学力が付きません。一方、ウィングローブの授業の大半は文の構造です。文の構造は授業だけで相当な学力が付きまします。単語熟語と文法もしっかり定着までくり返し暗記を管理するので、必ず得意科目になります。

英語以外にも同様です。ウィングローブは大学合格に必要な自己学習の基準を明確にしているため、各教科の自己学習用の教材リストに従って学習すれば、大半の生徒が行きたいレベルの大学に合格しています。

このようにウィングローブには確実に合格するメソッドがあります。毎年高い実績を出し続けるウィングローブの学習を信頼し、頑張っ勉強していきましょう。

来年度入試に向けて

来年春の大学入試は現行の学習指導要領で行われる大学受験の最終年です。そのため安全志向が強まり志望校を下げる受験生が増えることで、中堅以下の大学の入試倍率が高くなることが予想されます。しかし、ウィングローブに通っている皆さんは確実な学力がつくのでそれを逆にチャンスと捉え、ウィングローブと自分自身を信じて志望校合格に向かって突き進みましょう。